

令和6年6月6日

令和6年6月定例議会 記者発表 あいさつ

本日は、6月定例議会の発表ということで、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。

議案等の説明に入る前に、私からお話しをさせていただきます。

先般、本庁舎整備に関する市民説明会を2回開催しました。私も出席し、新しい本庁舎の基本設計や今後のスケジュール等について説明したところです。

出席した市民からは、地震や高潮など災害に対する対応や、工期、建設費用などについてご質問やご意見をいただき、市の担当者や設計、建設の事業者、また、私からもお答えしたところです。

このうち工期についてですが、県から土壌汚染対策法に基づく調査を行うよう指導がありました。調査のために約3か月、追加の期間を要することになります。

これは法令に基づくもので、やむを得ないものと判断し、今回、補正予算に調査費用を計上しているところであります。

これからもこうした事態があるかもしれませんが、市民の皆さんにご理解いただけるよう、丁寧に情報発信してまいります。

もう1点、新たなものとしては、がんの患者さんのためのウィッグや補正具の購入費補助を行うこととしています。

これは昨年度、本市が県に対して補助制度の創設を提案していたのですが、今年度から県が制度を始めたため、市として取り組むこととしたものです。

また、新型コロナウイルス感染症の重症化予防を目的に、65才以上の高齢者等を対象とした新型コロナワクチン定期接種を行う費用も計上しております。

条例議案については、市税条例の一部を改正する条例と、国民健康保険の賦課総額を決定する条例を提案しているところです。

国保については、被保険者の減少など構造的な課題を抱えており、持続可能な制度運営を行うための改定を行うものです。

私からは以上です。